

サツママアザミ

学名 *Cirsium sieboldii* Miq. subsp. *austrokiushianum* (Kitamura) Kitamura

目名

目名学名

科名 キク科

科名学名 Compositae

カテゴリー 大分県: II (VU) 環境省: II (VU)

NO IMAGE

[選定理由]

生育地は火山地域の湿地に集中し少ない。しばしば群生する。湿地開発や周辺地の土地改変で生育環境の悪化が懸念される。

県内分布	耶馬溪地区, 九重火山群
分布域	九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	
生育環境	丘陵地や低山地の湿地。
現 状	生育地の周辺が開発されて, 生育状態が衰退した所がある。
備 考	マアザミ(<i>C. sieboldii</i>)より葉の棘が多い。花茎に1~3個の苞がつき, 頭花も多く, 大きい。